

48: 9, 2000

20) 山田一尋, 小栗由充, 晝間康明, 花田晃治, 澤田宏二, 河野正司, 林 孝文, 伊藤壽介: 顎変形症患者における下顎頭骨形態, 関節円板転位がタッピング運動に及ぼす影響. 日顎誌 12(1):88-97, 2000

21) 寺島和浩, 長崎浩爾, 古賀良生, 大森 豪, 林 孝文: 3次元下肢アライメント評価 CT情報の導入による大腿骨の解剖学的座標系の決定. 日本臨床バイオメカニクス学会誌 21: 497-502, 2000

22) 藤森行彦, 飯田明彦, 星名秀行, 高木律男, 平 周三, 朔 敬: 下顎悪性線維性組織球腫の1例. 日口外誌 46(4):214-216, 2000

23) 宮本 猛, 高木律男, 星名秀行, 林 孝文, 小田陽平, 朔 敬: 硬口蓋筋上皮腫の1例: 造影CTによる多形性腺腫との鑑別診断. 日口外誌 46(10):590-592, 2000

24) 芳澤享子, 柴田桂子, 高田真仁, 泉 健次, 新垣 普, 平 周三: 顎下腺に発生した筋上皮腫の1例. 日口外誌 46(11):677-679, 2000

25) 羽尾奈津子, 井上達夫, 今井信行, 益子典子: 臨床病理検討会レポ - ト 第19回 舌癌. 新潟歯学会雑誌 30(2):221-224, 2000

【商業誌】

1) 山田一尋, 花田晃治, 林 孝文: 矯正患者の顎運動と顎関節病態. 臨床家のための矯正イヤー - ブック2000 (伊藤学而, 花田晃治編) 37-42, 2000

2) 林 孝文: 科学研究費研究課題の成果 CT-fluoroscopyによる咀嚼運動の動態解析に関する研究. INTERVISION 15(8):69, 2000

【講演・シンポジウム】

1) 伊藤壽介: 特別講演「MRIで脳がみえる 脳標本とMRI」. 第77回小千谷・北魚沼地区学術講演会, 新潟, 2000年7月1日

【学会発表】

1) 勝良剛詞, 伊藤壽介, 林 孝文, 小林富貴子, 益子典子, 小山純市, 平 周三, 中島俊一: 放射線治療後にみられた皮質骨亀裂所見. 日本歯科放射線学会・第5回画像診断臨床大会, 東京, 2000年5月12-13日

2) 林 孝文, 伊藤壽介, 平 周三, 勝良剛詞, 檜木あゆみ, 小林富貴子: 口腔癌症例における胸部スクリーニングCTの意義. 日本歯科放射線学会・第185回関東地方会・第20回北日本地方会・第8回合同地方会, 鶴見, 2000年6月10日

3) 小山純市, 林 孝文, 小林富貴子, 伊藤壽介, 山田一尋, 花田晃治: 骨格性下顎前突症における下顎偏位と関節隙の状態との関連性. 第13回日本顎関節学会総会・

学術大会, 福岡, 2000年6月29-30日

4) 林 孝文, 伊藤壽介, 小山純市, 小林富貴子, 小林正治, 小林龍彰, 櫻井直樹, 田口直幸, 山田一尋, 鈴木政弘: 開口障害を有する症例のCT所見. 第13回日本顎関節学会総会・学術大会, 福岡, 2000年6月29-30日

5) 小林富貴子, 伊藤壽介, 林 孝文, 檜木あゆみ: 下顎頭の剖検所見と3次元画像との比較検討. 第41回日本歯科放射線学会総会, 岐阜, 2000年10月6日

6) 林 孝文, 伊藤壽介, 平 周三, 勝良剛詞: 舌癌の頸部リンパ節転移の超音波診断 原発巣の厚みを判定基準に加えて. 第41回日本歯科放射線学会総会, 岐阜, 2000年10月6日

7) 林 孝文, 伊藤壽介, 平 周三, 勝良剛詞, 小林富貴子: 口腔癌頸部リンパ節転移の超音波診断支援のための3D mappingの試み surface rendering法とvolume rendering法の比較. 第41回日本歯科放射線学会総会, 岐阜, 2000年10月6日

8) 林 孝文, 勝良剛詞: 原発巣の厚みを考慮した舌癌の頸部リンパ節転移の超音波診断. 日本放射線腫瘍学会第13回学術大会, 新潟, 2000年11月1日

9) 鳥養葉子, 森田修一, 晝間康明, 星 隆夫, 花田晃治, 林 孝文, 伊藤壽介: 下顎前突例における下顎骨と舌骨との位置関係について CT画像による検討. 第33回新潟歯学会総会, 新潟, 2000年4月15日

10) 岡本浩一郎, 石川和宏, 酒井邦夫, 伊藤壽介, 登木口進: モヤモヤ病患者での中小脳のanisotropyの左右差. 第59回日本医学放射線学会, 横浜, 2000年4月7-9日

11) 岡本浩一郎, 石川和宏, 酒井邦夫, 伊藤壽介, 登木口進: 特徴的なMR所見のcutis verticalis gyrata. 第102回日本医学放射線学会 北日本地方会, 札幌, 2000年6月23-24日

12) 岡本浩一郎, 伊藤壽介, 石川和宏, 古澤哲也, 酒井邦夫, 登木口進: 基底核部胚腫の初期像. 第30回日本神経放射線学会, 大阪, 2001年2月7-9日

【研究会発表】

1) 勝良剛詞, 伊藤壽介, 林 孝文, 小林富貴子, 益子典子, 小山純市, 平 周三, 中島俊一: 放射線治療後にみられた皮質骨亀裂所見. 第43回新潟画像医学研究会, 新潟, 2000年6月3日

加齢歯科学講座

【論文】

1) Kashiwagi, K., Kuraishi, A., Tomitori, H., Igarashi, A., Nishimura, K., Shirahata, A., Igarashi, K.: Identification of putrescine recognition site on polyamine transport protein pot E. Journal of Biological Chemistry. 275: 36007-36012, 2000

2) 植田耕一郎, 野村修一, 田澤貴弘, 紋谷光徳, 五十嵐敦子, 山村千絵, 山田好秋: 摂食嚥下障害患者への口蓋床に関する研究, 第1報 厚径の違いが嚥下機能に与える影響について, 新潟歯学会雑誌, 30(2) 183-189, 2000.

3) 五十嵐敦子, 大瀧直子, 紋谷光徳, 植田耕一郎, 野村修一: 学外施設を利用した介護実習に対する学生の反応, 日本歯科医学教育学会雑誌, 15(2): 257-261, 2000.

【著書】

1) 植田耕一郎: 検査値を見る。読む。、デンタルダイアモンド, 190-191, 2000年。

2) 植田耕一郎: 嚥下リハビリテーションと口腔ケア「摂食・嚥下障害のある患者の口腔ケアの基本テクニック」, メヂカルフレンド社, 139-142, 2000年.

3) 植田耕一郎: 今日の治療方針2000, (株)クインテッセンス, 265-266, 2000年.

【商業誌】

1) 植田耕一郎: 摂食・嚥下リハビリテーション外来/入院ならびに味覚外来の開設, 歯界展望, 95(4), 902-905, 2000。

2) 植田耕一郎: これから取り組む人のための総義歯Q & A, 歯界展望, 96(5), 1099-1106, 2000。

3) 植田耕一郎: 摂食・嚥下障害の種々相と対応, 日本歯科評論4月号~12月号, 日本歯科評論社, 2000。

4) 植田耕一郎: 歯科医学と健康の創造「口腔機能の回復と全身的障害との関わり」, 歯界展望増刊号, 155-156。

5) 植田耕一郎: 在宅高齢者の口腔ケア, Clinical Rehabilitation, 9(9) 864-870。

6) 植田耕一郎: 摂食・嚥下障害診療「専門外来の取り組み」, Japan Medicine, 292号, 8-9.

7) 植田耕一郎: 身体障害と高齢化「歯科的問題」, 総合リハビリテーション, 医学書院, 29(2) 129-134, 2001.

8) 植田耕一郎: 摂食・嚥下リハビリテーション外来の試み, 83(2) 158-159, 2001.

9) 植田耕一郎: 高齢者における摂食・嚥下障害とその対策, 老年医学, ライフサイエンス, 39(2), 292-313, 2001.

10) 植田耕一郎: 嚥下障害リハビリテーションマニュアル~嚥下障害に対する歯科医, 歯科衛生士の役割~, Medical Rehabilitation, No.2, 34-41, 2001.

【研究成果報告書】

1) 野村修一, 五十嵐敦子, 紋谷光徳: 味覚感受性を指標とした, 高齢者の咀嚼能力の評価, 平成12年度科学研究費補助金実績報告書 萌芽的研究 課題番号12877311, 2001.

2) 野村修一, 五十嵐敦子, 紋谷光徳, 小谷スミ子: 自

立している高齢者における食生活と咀嚼能力の実態調査, 平成12年度科学研究費補助金実績報告書 基盤研究(B)2 課題番号12470415 2001。

3) 野村修一, 植田耕一郎, 山田好秋, 木竜 徹, 林豊彦: ベッドサイドで使用できる摂食・嚥下機能検査システムの開発, 平成12年度新潟大学プロジェクト推進経費研究報告書, 2001。

【シンポジウム】

1) 野村修一: 口腔ケアの重要性, 特別公開一日介護セミナー「家庭で出来る介護術」基調講演, 浦和, 2000年5月13日。

2) 野村修一: 長寿社会と口腔ケアの重要性, 特別公開一日介護セミナー「家庭で出来る介護術」基調講演, 浦和, 2000年5月28日。

植田耕一郎: 口腔機能の回復と全身との関わり, 第19回日本歯科医学会総会/第22回 アジア太平洋歯科大会シンポジウム, 5月29日, 2000。

3) 植田耕一郎: 摂食・嚥下障害患者の口腔管理, 第37回日本リハビリテーション医学会学術大会シンポジウム, 6月24日, 東京。

4) 植田耕一郎: 口腔ケアにおけるリハビリテーションとしてのアプローチ, 日本口腔ケア学会シンポジウム, 9月2日, 千葉県。

5) 植田耕一郎: 唾液分泌と口腔の役割, 第6回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会パネルディスカッション, 9月9日, 岡山県。

6) 植田耕一郎: これからの歯科医療, 平成12年度日本補綴歯科学会関東支部総会・学術大会シンポジウム, 9月10日, 新潟県。

7) 田村栄, 植田耕一郎, 他3名: リハビリテーション専門病院における顎関節疾患に対しての歯科技工士の役割, 第22回日本歯科技工学会, 9月16日, 静岡県。

8) 植田耕一郎: 高齢者歯科治療に求められる歯科技工士, 第22回日本歯科技工学会学術大会, 9月17日, 静岡県。

9) 植田耕一郎: 摂食・嚥下リハビリテーション臨床の現場から, 第17回日本障害者歯科学会学術大会シンポジウム, 10月14日, 千葉。

10) 野村修一: 楽しく食べて健康長寿, 第23回歯学際学術講演会, 新潟, 2000年10月22日。

11) 野村修一: 口腔機能の老化, 平成12年度新潟大学公開講座「年を重ねることの意味」, 新潟, 2000年10月27日。

12) 野村修一: 口腔ケアと長寿社会, 人事院関東事務局第25回関東地区課長研修「豊かな福祉社会実現のために」, 与野, 2000年11月7日。

13) Shuichi Nomura: Dental therapies which support

independence and QOL of aged people, JADR 48 th Annual Meeting, Symposium "Dental Therapy and Dental Materials/Technology in 21st Century", 松戸, 2000年12月3日.

14) 野村修一: 口腔ケアの重要性, 特別公開一日介護セミナー「家庭で出来る介護術」基調講演, 浦和, 2001年2月3日.

【学会発表】

1) 大瀧直子, 渡邊一也, 五十嵐敦子, 紋谷光徳, 植田耕一郎, 野村修一: 学外施設を利用した介護実習に対する学生の反応, 新学歯学会, 2000年4月15日, 新潟市, 新潟歯学会雑誌, 30(1) 102, 2000.

2) 野村章子, 大瀧直子, 新井映子, 山田好秋, 五十嵐敦子, 野村修一, 河野正司, 高橋 肇: 産学連携による口腔機能改定食品の開発, 食品咬断率測定用ゼリーの検討, 新潟歯学会, 新潟市, 2000年7月8日, 新潟歯学会雑誌, 30(2) 256, 2000.

3) 渡邊一也, 紋谷光徳, 大瀧直子, 田澤貴弘, 植田耕一郎, 野村修一: 特別養護老人ホームにおける口腔ケアの実施とその効果, 新潟歯学会, 2000年7月8日, 新潟歯学会雑誌, 30(2) 256, 2000.

4) 渡邊一也, 紋谷光徳, 大瀧直子, 田澤貴弘, 植田耕一郎, 野村修一: 別養護老人ホームにおける口腔ケアの実施状況と今後の課題, 第11回日本老年歯科医学会, 横浜, 2000年9月16日, 老年歯学, 15(3) 341, 2000.

5) 紋谷光徳, 渡邊一也, 加藤直子, 田澤貴弘, 植田耕一郎, 野村修一: 介護職員のための口腔ケアプロトコルの作成 「うがい」を評価基準とした試案, 第11回日本老年歯科医学会, 横浜, 2000年9月16日, 老年歯学, 15(3) 342-343, 2000.

6) 五十嵐敦子, 紋谷光徳, 野村修一: 味覚障害患者における唾液中のTIMP-1活性について, 第42回歯科基礎医学会, 大阪, 2000年9月30日, 歯科基礎医学会雑誌, 42(5) 156, 2000.

7) 紋谷光徳, 五十嵐敦子, 加藤直子, 野村修一: 味覚障害患者の唾液中TIMP-1活性と血清亜鉛値との関連, 日本味と匂学会第34回大会, 奈良, 2000年10月4日, 日本味と匂学会誌, 7(3) 639-640, 2000.

8) 田澤貴弘, 浅妻真澄, 野村修一, 五十嵐敦子, 紋谷光徳: 高齢者大学受講生における食生活と咬合におけるアンケート調査, 日本補綴歯科学会, 大阪市, 2000年11月11日, 綴誌, 44(104) 2000.

9) 木内延年, 河野正司, 池田圭介, 道見 登, 植田耕一郎: 摂食・嚥下障害者の舌運動評価を目的としたパラトグラム法導入の試み, 日本顎口腔機能学会第23学術大会, 岐阜県, 2001年1月27日.

【研究会報告】

1) 植田耕一郎: 嚥下障害と口腔ケア, 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会セミナー, 6月4日, 2000, 佐賀.

2) 植田耕一郎: 障害をもった成人および高齢者の口腔ケアと摂食・嚥下障害の対応, 口腔ケア研修会, 9月14日, 新潟県.

3) 植田耕一郎: 摂食・嚥下障害の基本的事項, 第1回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会技術セミナー, 9月30日, 宮城県.

4) 植田耕一郎: 障害をもった成人および高齢者の口腔の特徴と摂食・嚥下障害の対応, 新潟県歯科医学大会, 11月19日, 新潟県.

5) 植田耕一郎: 歯科と摂食・嚥下障害, 中部摂食・嚥下リハビリテーションセミナー, 11月26日, 愛知県.

【その他】

1) 野村修一: 新潟大学歯学部附属病院 加齢歯科外来の紹介, 新潟市医師会報 355: 3-4, 2000.

2) 野村修一: ホームヘルパー2級養成講座, HHCホームヘルプクラブ, 浦和, 2000年6月2日, 7月23日, 2001年3月31日.

3) 植田耕一郎: 摂食・嚥下リハビリテーション外来/入院紹介, 新潟大学歯学部ニュー 41-42, 2000.

4) 植田耕一郎: 東京都リハビリテーション病院から新潟大学歯学部へ, 日本大学歯学部同窓会新潟県支部同窓会たより, 第30号, 6-7, 新潟県.

5) 植田耕一郎: 障害をもった成人および高齢者の口腔の特徴と摂食・嚥下障害について, 新潟県医師会会報, 352号, 2-5.

6) 植田耕一郎: 摂食・嚥下機能障害の口腔ケア, 日本施設口腔保健研究会ニュース, 2001年冬号.

7) 植田耕一郎: お口のお手入れの手引き, 新潟県保健協会, 7-8, 2000年.

8) 植田耕一郎: リハビリテーション専門病院から歯学部附属病院へ, 病院歯科介護研究会, 8号, 1-2, 2000.

9) 植田耕一郎: 臨床最前線「摂食・嚥下リハビリテーション外来」, 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会誌, 84-85, Vol.4, No.1, 2000.

10) 野村修一, 植田耕一郎, 山田好秋, 木竜 徹, 林豊彦, 金子裕史, 田澤貴弘: ベッドサイドで使用できる摂食・嚥下機能検査システムの開発, 平成12年度新潟大学プロジェクト推進経費経過報告会, 2001年2月15日.

歯科麻酔科

【総説】

1) 染矢源治, 田中 彰: 救急救命士の救急処置に際して歯科医師は指示できるか, 否か?, 日本歯科麻酔学会